

保険医療機関における書面揭示

【長期収載品の選定療養について】

令和6年10月から後発医薬品(ジェネリック医薬品)があるお薬で、先発医薬品の処方を希望される場合は、選定療養費として自己負担が発生します。

先発医薬品と後発医薬品の価格差の4分の1相当の自己負担がかかります。

詳細は厚生労働省のホームページをご覧ください。

【施設基準に関する揭示事項】

・明細書発行体制加算

当院は療担規則に測り明細書については無償で交付しております

発行を希望しない患者様は会計の際にお申し出ください

・一般名処方加算

後発医薬品があるお薬については患者様へご説明のうえ商品名ではなく一般名（有効成分の名称）処方を行う場合がございます

・医療DX推進体制整備加算

オンライン資格確認により取得した診療情報を活用し診療しております

※電子処方箋の導入は現在準備中です

・外来感染対策向上加算

当院では感冒症状や発熱、感染症を疑う症状の患者様は、感染対策を講じ診療時間をわけて診察を行っております。

また院内感染対策を講じた取り組みとして、院内換気やマスク着用、アルコール消毒などの対策を実施し感染対策を行っております。

抗菌薬については厚生労働省の手順書を参考に適正に使用しています。

・医療情報取得加算

オンライン資格確認から受診歴・薬事情報・特定健診などの診療情報を取得し活用しております

【保険外負担に関する事項等】

■ 予防接種

インフルエンザ	¥3,800
肺炎球菌ワクチン	¥8,000
ムンプス（おたふくかぜ）	¥6,000
麻疹（はしか）	¥6,000
風疹	¥6,000
MR（麻疹・風疹混合）	¥12,000
水痘（みずぼうそう）	¥8,000
B型肝炎ワクチン（1回につき）	¥6,000
帯状疱疹（シングリックス・1回につき）	¥12,000

■ 健康診断

雇用時健康診断	¥15,000
---------	---------

■ 各種診断書

診断書	¥3,000
生命保険診断書	¥5,000